

ウォルグリーン・ブーツ・アライアンスをダウ・ジョーンズ 工業株平均の構成銘柄に採用

ニューヨーク、2018年6月19日：S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは本日、ダウ・ジョーンズ工業株平均 (DJIA) からゼネラル・エレクトリック (NYSE:GE) を除外し、代わりにウォルグリーン・ブーツ・アライアンス (NASDAQ:WBA) を採用すると発表しました。この銘柄の入れ替えは6月26日 (火曜日) の取引開始前に有効となります。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスのマネージング・ディレクター兼指数委員会の委員長であるDavid Blitzer は以下のように述べています。「ゼネラル・エレクトリックは1896年のダウ・ジョーンズ工業株平均の算出開始時に組み入れられた最古銘柄であり、1907年以降は継続して同指数の構成銘柄となっていました。それ以降、米国の経済構造が変わる中で、消費者関連や金融、ヘルスケア、テクノロジーなどの会社がより重要になった一方で、工業企業の重要性が相対的に低下しています。ウォルグリーンは全米に店舗を展開するドラッグストアチェーンであり、処方薬や非処方薬に加え、医療サービス、日用雑貨などを提供・販売しています。同社の採用により、ダウ・ジョーンズ工業株平均は米国経済における消費者関連及びヘルスケア・セクターをより適切に反映する指数となります。今回の銘柄入れ替えにより、ダウ・ジョーンズ工業株平均は米国の経済と株式市場をより正確に測定することが可能になります。」

ダウ・ジョーンズ工業株平均は株価平均型株価指数であり、構成銘柄30社の株価の範囲が重要となります。ゼネラル・エレクトリックは業績不振で株価が低迷しているため、同指数における同社のウェイトは1.5%を下回っています。ウォルグリーン・ブーツ・アライアンスの株価はより高いため、同社の株価の動きは同指数により大きな影響を与えることとなります。また、ウォルグリーン・ブーツ・アライアンスを構成銘柄に加えることにより、ダウ・ジョーンズ工業株平均は米国の市場や経済をより適切に反映する指数となります。ウォルグリーン・ブーツ・アライアンスはドラッグストアチェーンを運営する医療・健康企業であり、イリノイ州ディアフィールドに本拠地を置いています。

今回の銘柄入れ替えにより同指数の水準が大きく変わることはありません。同指数は、構成銘柄の株価の合計を除数で割って算出されており、この除数は6月26日の取引開始前に変更されます。除数の調整により、指数の連続性を維持することが可能となります。指数への銘柄追加、または指数からの銘柄除外は、投資に関する意見または推奨ではありません。詳しい情報については、<http://www.djaverages.com>を参照ください。

銘柄入れ替えの概要：

ダウ・ジョーンズ工業株平均 – 2018年6月26日			
	企業	世界産業分類基準 (GICS) の セクター	世界産業分類基準 (GICS) の産業サブ・グループ
追加	ウォルグリーン・ブーツ・アライアンス	生活必需品	薬品小売り
除外	ゼネラル・エレクトリック	資本財・サービス	コングロマリット

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスに関する詳しい情報については、www.spdji.comを参照ください。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスについて

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、指数ベースのコンセプトやデータ、リサーチを提供する世界最大のグローバル・リソース企業であり、S&P 500®及びダウ・ジョーンズ工業株平均®といった金融市場の代表的指標を算出しています。当社の指数に基づく金融商品に投資される資産額は、世界の指数プロバイダーの中で最大規模となっています。チャールズ・ダウが1884年に初めて指数を発明して以降、広範なアセット・クラスをカバーする指数は1,000,000 を超えており、これによりS&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、投資家が市場を測定し、売買する方法を定義しています。

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスは、S&P グローバル(NYSE: SPGI)のグループ会社であり、個人や企業、政府が確信を持って意思決定を行う上で不可欠な情報を提供しています。詳しい情報については、www.spdji.comを参照ください。

詳しい情報について:

David Blitzer

マネージング・ディレクター兼インデックス委員会委員長

米国、ニューヨーク

(+1) 212 438 3907

david.blitzer@spglobal.com

S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス

index_services@spglobal.com

(日本オフィス)

index.tokyo@spglobal.com

03-4550-8562

メディア関連の問い合わせ先

spdji_communications@spglobal.com